

ながぐつの土ようび「川のたんけんたい」 H25年7月20日（土） 参加者44名（一般31）

青空が広がり、気温も上がり、川遊びには最適の日和です。上流湿地の木道からオニヤンマの脱皮や抜けがらを発見。人工湿地では薄紫色のエゾミソハギが見頃、サギスゲの白い綿毛も残っている。エゾノヒツジグサが咲き始めた。池にはオタマジャクシや小さな魚が見えるね。いよいよ小川で生き物探し。タモ網を使って、川の縁にいる魚や水生昆虫を捕まえた。今日はフクドジョウや小さな魚、トンボのヤゴもたくさん見つけました。観察した後は、みんなで小川へ戻りました。



第1駐車場に集合：出発前のお話し



人工湿地で生き物を捕ることはできません。



オニヤンマの羽化が始まりそうだね。



ヒラタシデムシ



トモエソウ



透明ケースに入れて、じっくり観察。



今日はフクドジョウがたくさんいるね。



今日は大漁だね。



オニヤンマのヤゴ



●小川（三里川支流）で確認した水辺の生きもの  
フクドジョウ、スナヤツメ、イバラトミヨ、トンボのヤゴ、スジエビ、カワニナ、ガガンボの幼虫  
エゾアカガエルなど